

県議会だより

平成29年12月
定例議会

あいちオレンジタウン 平成29年度補正予算を可決 構想推進調査費を含む

※あいちオレンジタウン構想とは、「認知症に理解の深いまちづくり」の先進モデルをめざす取組のことで

平成29年12月定例愛知県議会は、12月1日に開会し、20日間の会期を経て12月20日に閉会しました。その概要をお知らせします。

議員提出 議案 (意見書)

12月7日に「地方消費税の清算基準の見直しについて」の意見書が可決され、また、閉会日(12月20日)に次の5件の意見書が可決され、いずれも衆参両院議長及び内閣総理大臣始め関係大臣に提出されました。

- 受動喫煙防止対策の強化について
- 教職員の定数改善及び教育予算の確保について
- 種子の安定供給・品質確保について
- 中小企業における人材確保について
- 事業承継対策の抜本的な強化について

知事提出 議案等

知事から、12月1日に、「平成29年度愛知県一般会計補正予算(第5号)」や「国民健康保険事業費納付金の徴収に関する条例の制定について」など35件の議案(予算:2、条例:10、その他議案:23)が提出され、また、12月18日に、職員の給与改定等に係る「平成29年度愛知県一般会計補正予算(第6号)」など12件の議案(予算:9、条例:3)が追加提出され、本会議の審議、委員会の審査を経て、すべて閉会日に可決又は同意されました。なお、閉会中に継続審査されていた平成28年度一般会計及び特別会計決算12件並びに公営企業会計決算4件等は、すべて認定又は可決されました。



知事提出議案の提案理由説明の様子

代表質問

12月5日、次の2人の議員が県政各般にわたる問題について、それぞれの会派を代表して質問しました。



自由民主党
川嶋 太郎

1 行財政運営

- (1) 県税収入の見直しと今後の財政運営
 - (2) 法人事業税の超過課税
 - (3) 県庁における人材育成とワーク・ライフ・バランスの推進
- 2 新しい時代に飛躍する愛知づくり

- (1) あいち航空ミュージアム
 - (2) G20サミットの誘致
 - (3) 新たな地球温暖化防止戦略
 - (4) 自動運転の推進
詳細は右記にて
 - (5) 愛知県港湾物流ビジョン
- 3 安全・安心な暮らしの実現
- (1) 消防学校の機能強化
 - (2) 国民健康保険制度改革に伴う県の対応
- 4 次代を担う人づくり
- (1) 特別支援学校の整備
 - (2) 東三河地域の発展を担う人づくり

主な質問及び答弁内容

自動運転の推進

質問 本県では、平成27年8月に国家戦略特区の区域指定を受けたことを皮切りに、平成28年度は、道路や周辺環境が異なる県内の15市町で実証実験が行われ、今年度は、遠隔型の高度な自動運転システムの実験を含む実証推進事業が実施されている。また、平成29年9月に「あいち自動運転ワンストップセンター」が開設されるなど、自動運転推進のフロントランナーとして、全国的にも先駆的な取組が進められている。公道での遠隔型自動運転の実証実験の見直しなど、自動運転の推進に向け、どのように取り組んでいくのか、知事の所見を伺う。

答弁 平成29年12月14日に公道での実証実験を幸田町で行うこととなった。今日までに公道での遠隔型実証実験が他地域において実施された例はなく、平成29年6月に警察庁が策定した新しいガイドラインに基づく全国初の取組となるものと考えている。さらに、10月20日には「あいち自動運転推進コンソーシアム」を設立し、自動運転に関する企業・大学等や自動運転システムの導入を目指す市町村とのマッチングを通じて、県内各所での自動運転の実証実験などを推進していく。



民進党
天野 正基

1 今後の財政運営

- (1) 持続可能な財政基盤の確立

2 安心して暮らせる愛知の実現

- (1) 南海トラフ地震対策
- (2) 地域包括ケアの推進
- (3) 女性が働き続けられる環境づくり

- (4) 外国人児童生徒教育
- (5) 食品ロス削減に向けた取組

3 愛知の成長に資する取組

- (1) あいちトリエンナーレ2019の開催に向けた今後の取組
- (2) ラグビーワールドカップ2019
- (3) あいち産農林水産物の需要拡大
- (4) 有料道路コンセッション事業
詳細は右記にて

主な質問及び答弁内容

有料道路コンセッション事業

質問 本県が全国に先駆けて特区提案し、実現した民間事業者による有料道路の運営が平成28年10月から始まり、1年が経過した。運営開始後1年間の交通量は前年より2%強増えているとのことであり、特産品の試食販売や潮干狩りなどの観光PRイベントの開催が地域振興や交通量増加につながっていると考える。また、民間事業者から様々な沿線開発が提案されているが、様々な法規制があり、民間事業者のみで解決できると思えない。特区提案した県もしっかりと取り組んでいく必要があるが、この1年間の民間運営についてどのように考え、また、今後どのように取り組んでいくのか、知事の所見を伺う。

答弁 民間ならではの工夫で、常に効率化を目指す取組や道路の利用促進に向けた取組が積極的に行われているなど民間運営による効果が現われている。最大の目的は道路運営のみならず、沿線開発による地域活性化であり、県庁内に部局横断的な連絡調整会議を設置し、しっかりと支援していく。地域活性化事業の効果が道路利用者や地域に一層広がっていくよう取り組むとともに、事業スキームを「愛知モデル」として国内外のインフラコンセッションに広めていきたい。

一般質問

12月6日及び7日の2日間にわたり一般質問が行われ、次の14人の議員が県政の当面する諸課題について質問しました。

原よしのぶ(自民)

- 1 私学振興
 - 2 手話言語・障害者コミュニケーション条例
- 浅井よしたか(民進)
- 1 愛知県の国際化に対応した教育環境の整備
 - 2 農業高校における6次産業化教育の充実
 - 3 地域医療の連携推進
- 鈴木雅博(自民)
- 1 愛知の住みやすさの発信
 - 2 ヘルプマークの導入

3 学び直しを望む方や外国人の学習機会の提供

- 4 あいち森と緑づくり事業による世代の推進
- 岡 明彦(公明)
- 1 文化芸術
 - (1) 文化芸術と福祉、教育、産業及び観光の連携
 - (2) 文化芸術振興に係る新たな条例の制定
- 新海正春(自民)
- 1 本県の施設園芸の高度化
 - 2 県民自らが災害から身を守る取組

鳴海やすひろ(民進)

- 1 SNSによる犯罪に巻き込まれないようにするための教育
 - 2 障害への認知・理解促進
- 石塚吾歩路(自民)
- 1 リニア開業を10年後に控えた本県の重要課題
- 永井雅彦(民進)
- 1 高齢者の安心した暮らし
 - 2 長時間労働の是正
- 今井隆喜(自民)
- 1 2026年アジア競技大会における組織運営

2 フィルムコミッション

- 安藤正明(自民)
- 1 認知症対策
 - 2 魚アヲ処理公社の解散
 - 3 農地防災事業の推進
- 谷口知美(民進)
- 1 発達障害児・者支援
 - 2 性犯罪・性暴力被害者支援
 - 3 コレクティブハウジング
- 犬飼万壽男(自民)
- 1 福祉・医療・介護人材確保の現状と今後の取組

福田喜夫(民進)

- 1 行政効率とスケールメリットを生かした広域行政の推進
 - 2 予知前提の防災対策の見直し
 - 3 リニアインパクトを生かした名古屋市と豊田市方面を結ぶ道路整備
- 佐藤一志(自民)
- 1 豪雨災害対策
 - 2 リニア中央新幹線
 - 3 愛知県国際展示場の状況

委員会

12月11日、12日、13日、14日及び20日に各常任委員会が開催され、それぞれ付託された知事提出議案の審査や一般質問が行われました。

請願

8件の請願が提出され、関係常任委員会で審査された後、本会議で審議され、次の3件の請願が採択されました。

- 「平成30年度愛知県私学振興予算の充実」について
- 「平成30年度愛知県私立幼稚園関係予算の充実」について
- 「『教育の公平』をめざして、学費と教育条件の公私格差を抜本的に是正するために、私学助成の拡充をもとめる」について

お知らせ

平成30年2月定例愛知県議会(予定)
【会期:2月20日(火)~3月26日(月)】

- 代表質問:2月28日(水)
- 一般質問:3月1日(木)、2日(金)、5日(月)
- 議案質疑:3月7日(水)~9日(金)
- 委員会:3月12日(月)、14日(水)~16日(金)、19日(月)

ホームページ

- 本会議等の日程や質問通告、結果概要などの情報を掲載しています。
- 本会議及び委員会の会議録について順次掲載しています。
- 本会議の生中継やおおむね過去1年分の録画中継を行っています。録画映像はスマートフォン、タブレット端末等からもご覧いただけます。
- ◆ 愛知県議会ホームページアドレス QRコード
(<http://www.pref.aichi.jp/gikai/>)

